

## 野生の山菜類の放射性物質検査結果について

県内で採取された野生の山菜(特用林産物)について検査したところ、いずれも基準値以下または検出限界値未満でした。

### 1 検査結果

採取日	品目	採取地	放射性物質の濃度 (Bq/kg)		
			セシウム134	セシウム137	計
5月12日	たらのめ (野生)	高崎市 (旧吉井町)	検出せず (<9.48)	検出せず (<9.62)	検出せず
5月26日	わらび (野生)	利根郡 昭和村	検出せず (<9.64)	43.6	44
5月27日	わらび (野生)	吾妻郡 中之条町	検出せず (<9.40)	検出せず (<8.51)	検出せず
5月29日	たけのこ(マダケ) (野生)	桐生市	検出せず (<9.48)	検出せず (<7.35)	検出せず

注1 基準値：放射性セシウムの計 100Bq/kg

- 放射性セシウムの計とは、セシウム134と137を合計し有効数字2桁に四捨五入したものです。
- 「検出せず」とは、同欄下段の( )内に記載した検出限界値を下回ったことを示します。
- 分析機関：株式会社 食環境衛生研究所
- 分析機器：Ge半導体検出器
- 最終検査日(結果判明日)：令和4年6月2日

### 2 今後の予定

今後も引き続き検査を実施します。